

第5章 推進体制

1 計画及び各種事業の周知

この計画の推進にあたっては、町づくり・健康づくりの主体である町民一人ひとりが「自分の健康は自分でつくる」という自覚を持ち、積極的に参加していくことが重要です。町民一人ひとりが健康に意識を向け、「子どもも大人も まめで健康 生きがいつくり」という大きな目標を共有し、健康づくりに取り組むことが、町全体の健康度の向上につながります。このために、計画のダイジェスト版を作成、全戸配布し、「広報はとやま」や町ホームページに掲載するとともに、さまざまな機会をとらえ、町民にこの計画の周知を図り、町民の認識、理解が得られるよう努めます。また、この計画に位置づけられている取り組みや各種事業を効果的に町民に伝えることができるように、広報の方法等を検討します。

2 計画推進体制

この計画の推進には、町民、各関係機関・団体、行政等が連携し、一体となって目標に向かい取り組むことが大切です。そのためには、広く町民に健康づくりに参加していただくことが必要です。このため、本計画を推進するための組織としては、健康づくりに関する関係機関、関係団体、識見者、町民からの公募委員などで構成されている「はとやま健康向上委員会」で行います。

3 計画の評価

計画の推進にあたっては、本計画に基づいた事業の実施計画を作成し、それぞれの健康課題において成果指標となる具体的な目標指標と目標値を定め、計画の進捗状況を把握するとともに、客観的な評価を行いながら、効果的に健康づくり及び食育を推進していきます

また、評価は「はとやま健康向上委員会」において検討を行いながら、PDCAサイクルで各種事業の推進をしていきます。

なお、評価の視点としては以下の2つの視点から評価していきます。

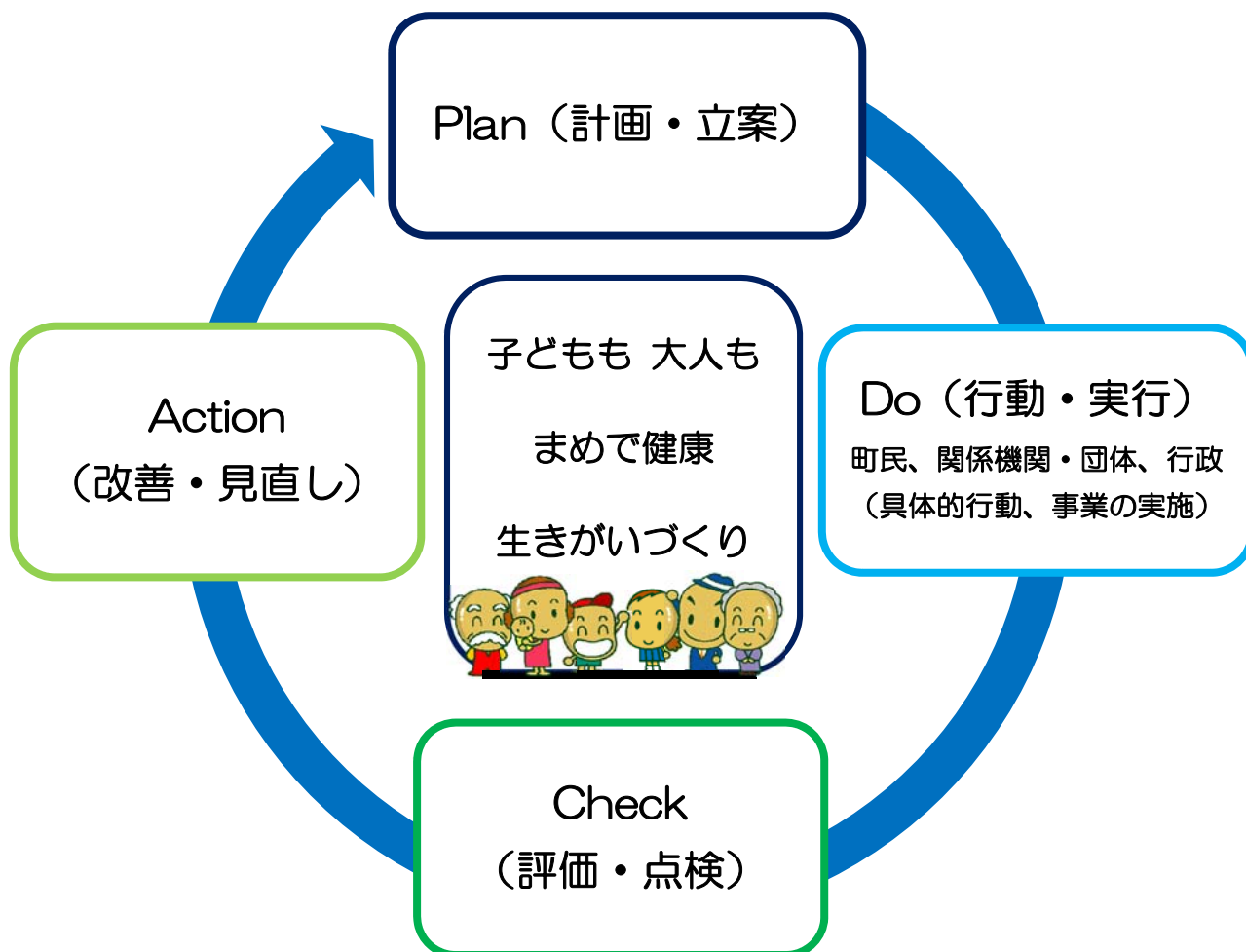
① 各年度の取り組みの実績による評価

各年度の、各関係機関・団体、行政による取組実績についてまとめ、次年度活動に反映させるべく評価を行います。

② 健康実態調査及び既存のデータによる評価

計画の中間年度（平成31年度）及び目標年度（平成36年度）には、町民

を対象とした健康実態調査を実施し、評価を行います。その他、既存データ等を活用し年度評価を行っていきます。



※PDCA サイクル

事業計画の作成・目標の設定「計画・立案」(Plan)、計画に沿った「行動・実行」(Do)、実践の結果と目標を比較する「評価・点検」(Check)、見出された改善点等を是正する「改善・見直し」(Action)の4つから成り、これを繰り返すことで段階的・継続的に計画の進行管理を行う。